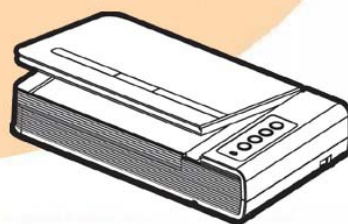


スキャナ ユーザーガイド

plustek



OpticBook 4800

- ✓ 設置方法
- ✓ 使用・メンテナンス方法

登録商標

© 2011 すべての権利を留保されます。本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

免責事項

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じたいかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。ユーザーが当マニュアルの指示に従わなかった場合、当社は法的な責任を一切負いかねます。

著作権

小切手、紙幣、ID カード、債権、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

環境に関するお知らせ

製品寿命に達した際のリサイクルや廃棄に関する詳細は、最寄りの代理店か販売店にお尋ねください。本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用している地域の関係機関にお問い合わせをしてください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

当マニュアルでの画像例

本書で使われているスクリーンショットは Windows 2000 で作成されました。Windows XP/Vista/7 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

目次

はじめに.....	1
本書の使い方	1
本書の表示	1
アイコンについて.....	1
安全上のご注意	2
必要システム構成.....	2
梱包箱の内容物.....	4
本機の特徴.....	4
第1章 スキャナーの設置.....	6
ソフトウェアをインストールするにあたっての要件	6
ハードウェアの要件	6
スキャナーの設置と設定	6
ステップ 1. スキャナーのコンピュータに接続します.....	7
ステップ 2. ソフトウェアのインストール	7
ステップ 3. スキャナーのテスト.....	10
ソフトウェアトラブルシューティング	10
追加のソフトウェアのインストール.....	11
第2章 使用方法とメンテナンス.....	12
スキャン操作	12
準備.....	12
イメージのスキャン.....	13
TWAINインターフェイスを介してスキャンする.....	13
スキャナーのパネルのボタンまたはBook Pavilion のメニュー画面からスキャンする	15
Plustek DI キャプチャープログラムからのスキャニング	16
スキャナーの接続	17
スキャナーの調整	18
スタンドバイモード	18
スキャナーのロック	19
使用方法とメンテナンス	20
別表A: 製品仕様.....	21
別表B: カスタマーサービスと製品保証	22
サービスおよびサポート情報.....	22
製品保証	22
FCC規格	23
PLUSTEKの連絡先	25

はじめに

Plustek のスキャナをお買い上げいただきありがとうございます。弊社製品が日々の電子イメージ、テキスト入力作業にお役にたてることを切望しております。

弊社の製品は全て出荷前に検査を行っており、お客様がご満足して使用いただけるよう万全を期しております。

本書の最終ページに Plustek の連絡先リストが記載されています。ご登録いただいたお客様はカスタマーサポート、新製品情報、ソフトウェアのアップグレードを受けることができます。

お客様のスキャナサプライヤーとして弊社をお選びいただきありがとうございます。今後ともお客様のコンピュータ関連のニーズのために弊社の優れた商品をご利用いただけることを願っております。

本書の使い方

本書ではスキャナーの設置及び取扱い方法を説明しております。ご使用になる方が Microsoft Windows の操作に慣れていることを前提に本書は書かれています。必要に応じて Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

はじめにの項では梱包箱の内容説明、スキャナーを使用する際に必要なコンピュータのシステム構成等が書かれています。設置前には全ての部品が揃っているか必ず確認してください。欠品または損傷があった場合には速やかにお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

第一章ではコンピュータキャナのソフトウェアのインストール方法、スキャナーとコンピュータの接続を説明しております。スキャナーは USB をコンピュータ外部に接続されます。コンピュータとしていないコンピュータを使用する場合には USB インターフェイスカードをお買い求めになり USB 機能を追加してください。マザーボードが USB 機能を持っている場合には USB コネクタを購入、取付けを行ってください。本書はお使いのコンピュータが USB を使えることを前提に書かれています。

第二章では使用方法、メンテナンス、清掃の仕方について説明しております。

別表 A はご購入いただいたスキャナーの仕様が記載されています。

別表 B は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

本書の表示

[XXX] – コマンドまたはコンピュータスクリーンの内容

Italic (イタリック) – 重要事項

Bold (太字) – スキャナーのボタン

アイコンについて

本ガイドでは、特別な注意が求められる情報を示すために以下のアイコンを使用します。



警告

負傷または事故を防ぐために注意して従わなければならない手順。



覚えておく価値があり、間違いを防ぐための重要な指示。

注意



情報

参照のための、オプションの知識とヒント。

安全上のご注意

故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 当製品の使用箇所は屋内の乾燥したところですが、下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
 - ◆本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させて時
 - ◆冷たい部屋を暖めた時
 - ◆本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために下記の
①本機をプラスチックバッグに入れ密封して室温になじませてください。
②1-2時間おいてから本機をバッグから出してください。
2. キャナに付属されている電源アダプタ及び USB ケーブルを必ず使用してください。他の電源アダプタやケーブルを使用すると故障の原因となることがあります。
3. 緊急時に AC アダプタを素早く抜けるよう AC アダプタの周囲は空けてください。
4. 配線の破損は出火、電気ショックの原因となります。電源コードはまっすぐ伸ばし、よじったり、曲げたり、擦ったりしないでください。
5. 夜間、週末等ある期間本機をしない場合には出火の原因を排除するため電源を抜いてください。
6. スキャナーを解体しないでください。電気ショックの危険があるため、スキャンを開くと保証の対象から外れます。
7. スキャナのガラス面はこわれやすいので物をぶついたり、叩いたりしないでください。

必要システム構成¹

¹大きなイメージデータをスキャン、編集する場合にはより高い仕様が必要となります。本書で示す必要なシステム構成は目安であり、コンピュータの性能が上がる程よい結果が得られます。

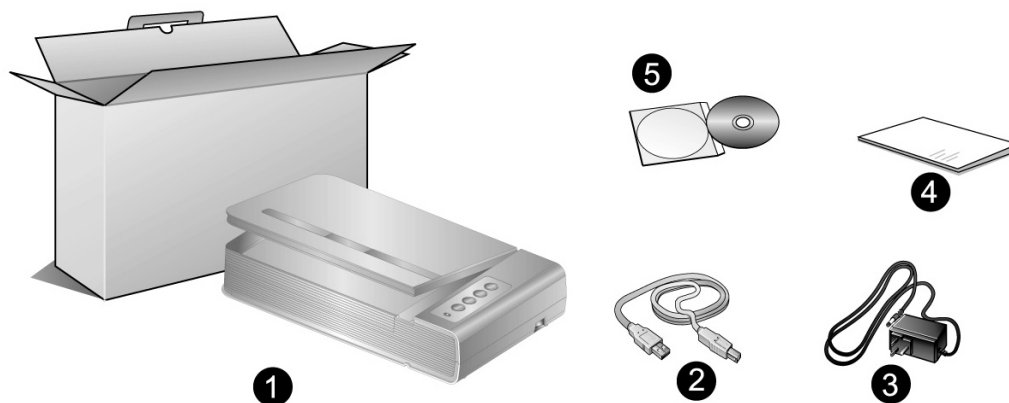
- Intel Pentium® II 233 MHz プロセッサまたは同等のプロセッサを有するコンピュータ
- 128MB RAM
- USB 2.0 ポートが使用可能なこと
- CD-ROM Drive or DVD-ROM Drive
- 800 MB の空き容量がハードディスクにあること
- ビデオカードが 16 色以上をサポートしていること
- オペレーティングシステム: Windows 2000/XP/Vista/7(コンパチブル)



情報

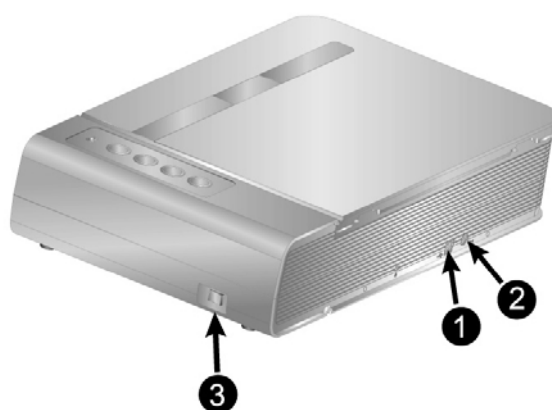
最適な性能を引き出すためには Pentium III 500 MHz 以上のプロセッサ、256 MB 以上の RAM、USB 2.0 ポートが使用可能なこと、800MB 以上のハードディスクの空き容量があるシステムを推奨しています。

梱包箱の内容物²



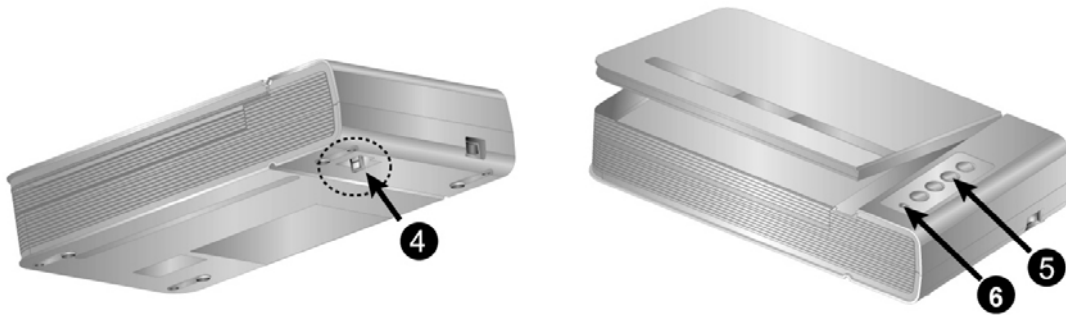
1. スキャナー
2. USB ケーブル
3. AC アダプタ
4. クイックガイド
5. 設定／アプリケーション CD-ROM

本機の特徴



1. **USB ポート**: PC とスキャナーを付属の USB ケーブルでここに接続します。
2. **電源コードレセプター(受け口)**: 付属の AC アダプタのコードをここに接続します。
3. **電源スイッチ**: スキャナーの電源を ON/OFF します。

² スキャナーを輸送する時のために梱包箱は保管しておいてください。



4. **スキャナロック**: 輸送中スキャンヘッドを固定します。
5. **スキャナボタン**: このボタンを押して、予め設定したスキャンングタスクを実行します。
6. **パワー LED**: スキャナーの状態を表示します。

LED	状態
On	スキャナーに電源が入っており、スキャンが可能な状態。
Off	スキャナーに電源が入っていない。電源コード、AC電源が正しく接続されていない。

第1章 スキャナーの設置

スキャナーを設置する前に全ての構成部品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

ソフトウェアをインストールするにあたっての要件

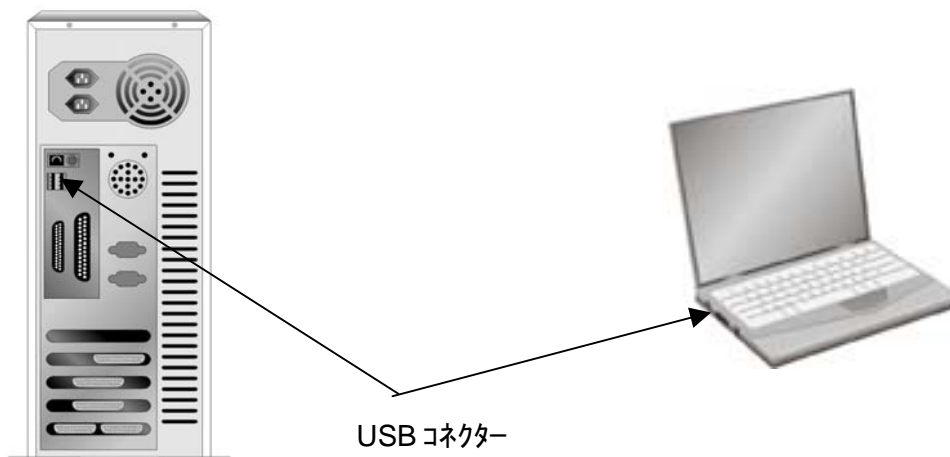
スキャナーにはイメージ編集ソフトウェア(NewSoft Presto! ImageFolio)、OCRソフトウェア(Plustek DI Express)、ドキュメントマネージメントソフトウェア(Presto! PageManager)、スキャナドライバ、画像キャプチャユーティリティ(Plustek DI Capture)及 Book Pavilion ソフトウェア)ソフトウェアが付属されています。これらのソフトウェアをインストールした後にハードディスクに約 800MB の空き領域が必要です。インストールのための十分なスペースとスキャン画像の保存のためには最低でも1GB の空き領域がハードディスクにあることを推奨しています。

USB スキャナーは Microsoft Windows 2000、XP、Vista または 7 のオペレーティングシステム上でのみ動作します。

ハードウェアの要件

本スキャナーは Plug & Play をサポートしている USB を介してコンピュータと接続されます。USB ポートについてはお使いのコンピュータのマニュアルを参照してください。

通常コンピュータには下図のように USB ジャックが付いています。

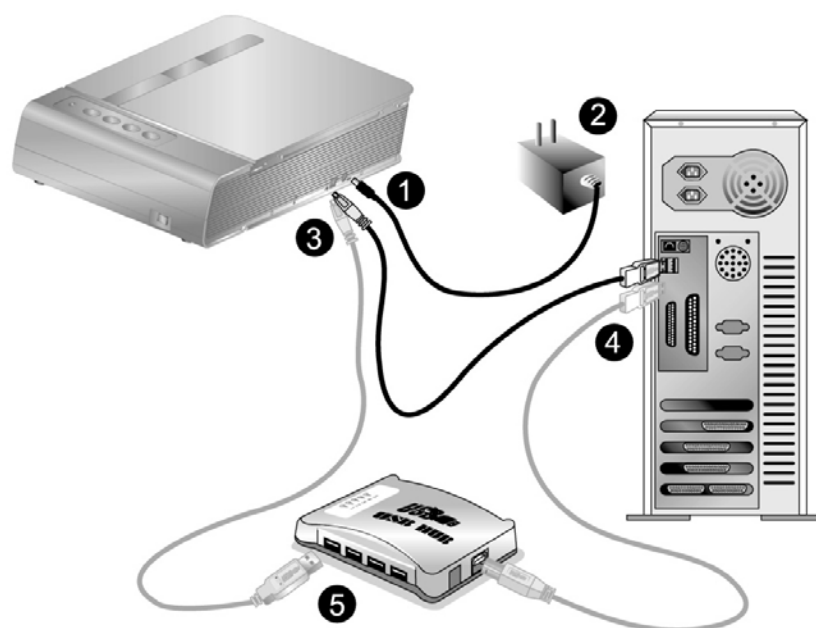


お使いのコンピュータに USB ポートがない場合には USB インターフェイスカードを購入して USB 機能を追加する必要があります。

スキャナーの設置と設定

スキャナーを設置するにあたっては以下の手順に従ってください。

ステップ 1. スキャナーのコンピュータに接続します



電源の入り切りの前には必ず、スキャナーの電源スイッチ OFF にしてください。

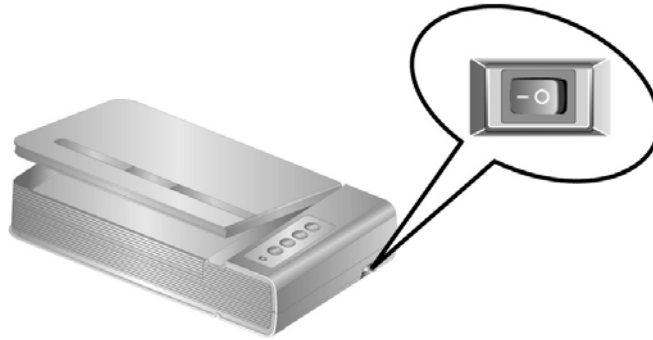
注意

1. スキャナーの電源レセプタに AC アダプタを接続します。
2. 電源ケーブルの反対側を AC 電源につなぎます。
3. 同梱の USB ケーブルの正方形の端をスキャナーの背面の USB ポートに接続します。
4. 同梱の USB ケーブルの長方形の端をコンピュータに接続します。
5. スキャナーを USB³ ハブに接続する場合には必ず USB ハブとコンピュータを接続してからスキャナーを USB ハブに接続してください。

ステップ 2. ソフトウェアのインストール

1. スキャナーの電源を入れてください。

³ USB ハブはスキャナーには付属していません。



2. コンピュータの USB 機能が正しく動作している時には「新しいハードウェアが追加されました。」「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが自動的に表示されます。



スキャナーを接続中にコンピュータを切ると次回 Windows をスタートした時に「新しいハードウェアが追加されました。」というメッセージが表示されます。

3. Windows 2000 をご使用の場合

- 「新しいハードウェアが追加されました。」が表示された時には「次へ」をクリックしてください。
- 「正しいドライバーを捜す。(推奨)」を選択して「次へ」をクリックしてください。
- 次にどのドライブを捜しますかとのウィンドーが表示されます。CD-ROM ドライブを選択してください。フロッピーディスクドライブにチェックがされていたら外してください。



- 付属の設定／アプリケーション CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入して「次へ」のボタンをクリックしてください。
- 表示されたウィンドーの「次へ」のボタンをクリックしてください。
- Windows 2000 をご使用の場合；インストール中「デジタル署名が必要です。」というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して「ハイ」をクリックしてインストールを続けてください。ステップ 8 に進んでください。

4. Windows XP をご使用の場合

- 付属の設定／アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてください。
- 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択して「次へ」のボタンをクリックします。
- 表示されたウィンドーの「次へ」のボタンをクリックします。ステップ 8 に進んでください。

5. Windows Vista の場合

- 「新しいハードウェアが追加されました。」が表示された時にはドライバーソフトウェアのインストール(推奨)を選択します。
- 「ユーザーアカウントコントロール」のダイアログが表示されたら「次へ」のボタンをクリックしてください。

- c. 「USB スキャナに付属のディスクを挿入してください」という表示が出たら、付属の設定 / アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れ、「次へ」のボタンをクリックしてください。ステップ 8 に進んでください。

6. Windows 7 の場合

セットアップ/アプリケーション CD-ROM が幾つかのスキヤナモデル用の場合

- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
- b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのインストールメッセージの指示に従います。
- c. [デバイスマネージャー] ウィンドウで、[ほかのデバイス] 項目の下からこのスキャナを右クリックし、ポップアップ メニューから[ドライバーソフトウェアの更新] を選択します。表示されたウィンドウで[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックしてから、[参照] ボタンをクリックします。
- d. [フォルダーの参照] ウィンドウで、CD-ROM ドライブまたはスキャナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK] ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックし、[Windows セキュリティ] ウィンドウが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。ステップ 9 に進んでください。

セットアップ/アプリケーション CD-ROM が 1 つのスキヤナモデル用の場合

- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
 - b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのウィザードウィンドウが表示されたら、[次へ] をクリックします。[Windows セキュリティ] ウィンドウの [このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックし、次にウィザードウィンドウで [完了] をクリックします。ステップ 9 に進んでください。
7. インストール中に「Windows はドライバーの発行人を識別できません」といメッセージが表示されても、「ドライバーソフトウェアのインストール」をクリックしてインストールを続けてください。
 8. インストールが完了したら「終了」ボタンをクリックします。
 9. 画面の表示に従って必要な全ての新しいソフトウェアをインストールします。
 10. ソフトウェアをインストール後に全てのアプリケーションを終了し、「終了」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



情報

インストールが自動的に始まらない場合は「スタート」をクリック、「ファイル名を指定して実行」を選択「d:\setup」とタイプしてください。(d: はコンピュータの CD-ROM ドライブを指します。)

ステップ 3. スキャナーのテスト

以下の手順に従ってスキャナーが正しく機能するかチェックしてください。テスト前にテスト接続を再度確認してください。

正しくテストするために以下の手順に従ってください。

1. スキャナーのドキュメントカバーを開けてください。スキャナーのスキャニングガラス面上に、スキャニングする面側を下にして原稿を載せてください。



2. ゆっくりとカバーを閉めてください。
3. Windows のスタートボタンをクリックし、Newsoft Presto ImageFolio を起動します。
4. お使いの PC にスキャナー、イメージ機器が本機 1 台のみが設定されている場合には、5 項に進んでください。複数のスキャナーが設定されている場合にはファイル→対応機器の選択から本機を選択します。
5. ファイル→対応機器の起動→取り込みを選択してください。
6. TWAIN ウィンドーが開きます。給紙方法でフラットヘッドを選択してください。
7. 「スキャン」ボタンをクリックしてください。
8. 画面にスキャンした画像が表示されることを確認してください。



情報

ImageFolio を使用する際には On-Line ヘルプを参照してください。

ソフトウェアトラブルシューティング

本書並びにクイックガイドをよくお読みください。

問題が解決されない場合以下をチェックしてください。

- ハードディスクに 800MB の空き容量がありますか？
- スキャナに電源が供給されていますか？
- 付属の USB ケーブルをご使用ですか？
- USB ケーブルの正方形のプラグがスキャナに接続されていますか？
- USB ケーブルの長方形のプラグがコンピュータに接続されていますか？

本マニュアルに定義されているインストール手順から外れた場合は、スキャナから USB ケーブルを外して CD-ROM からソフトウェアを再インストールしてください。スキャナのソフトウェアを再インストールするには、[スタート]、[起動]をクリックし、次に D:\Install (D がご使用の CD-ROM ドライブの文字)をタイプします。セットアップウィザードによって示されたインストール上の指示をよく守ってください。指示されたらコンピュータを再起動し、コンピュータがオンの状態の間に USB ケーブルをスキャナに挿入し直します。

追加のソフトウェアのインストール

スキャナーは TWAIN に準拠しており TWAIN と互換性のあるソフトウェアは動作可能です。追加のソフトウェアを購入する際には TWAIN に準拠したものを選んでください。

第2章 使用方法とメンテナンス

スキャン操作

スキャナーを動作させるにはソフトウェアプログラムが必要です。テキスト、写真にかかわらずスキャナーが取り込んだ全てのドキュメントやイメージはコンピュータによりイメージとして取り扱われます。通常はスキャンした画像を閲覧、編集、保存、出力する画像処理のソフトウェアが使われます。本機に同梱されている設定／アプリケーション CD-ROM にも画像処理のソフトウェアが入っており、豊富なフィルター、ツール、効果機能を使ってスキャンした画像を編集することができます。


テキストドキュメントをスキャンしてワードプロセッサに取り込むには OCR (オプティカル キャラクター レコグニション) ソフトウェアを使用します。OCR ソフトウェアはスキャンしたテキストドキュメントのイメージファイルをテキストファイルに変換しワードプロセッサで見て、編集し、保存することができます。OCR ソフトウェアも付属の設定／アプリケーション CD-ROM に入っています。スキャナーをこのような用途を使用するには OCR ソフトウェアをインストールしてください。

DI Capture はその名の示すように文書画像専用のキャプチャープログラムで、紙文書をデジタル化して自動的に指定されたフォルダに保存します。スキャン操作に慣れていなくてもご安心ください。スキャンウィザードは各スキャン作業を完了するようお手伝いをします。

スキャナーとコンピュータ、その他機器をシームレスに接続、動作させることが可能な Book Pavillion プログラムを使えば、スキャンの度に設定を行う必要はありません。スキャナーのフロントパネルのボタンを押すか、Book Pavillion の画面のメニューをクリックするだけで、スキャンを実行し、イメージを指定された方法で処理します。(プリンター出力、E-Mail、画像処理プログラム、等)

各プログラムをご使用の際にはオンラインヘルプをご参照ください。

準備

1. ドキュメントカバーを開けて本をスキャナーのガラス面の上に置いてください。スキャナーのハウジング内の  のマークのところに本の位置をあわせてください。
2. 静かにドキュメントカバーを閉めてください。



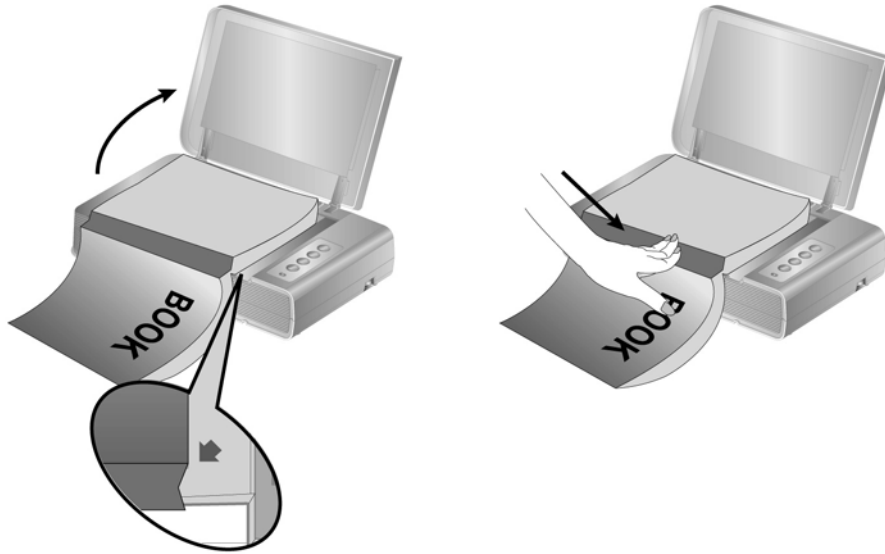
情報

厚い本をスキャンする時には、ガラス面と本の中央に隙間ができないよう背表紙を軽く押し付けてください。



警告

ドキュメントカバーを開けたままでスキャンする時にはスキャナーのランプを直接見ないでください。



イメージのスキャン

スキャナーを動作させるにはいくつかの方法があります。


1. 付属の TWAIN インターフェイスを介して TWAIN 準拠のプログラムを使う。
2. スキャナーのスキャンボタン
3. Book Pavilion の画面のメニュー
4. DI Capture の画面のメニュー

TWAIN インターフェイス、DI Capture 及び Book Pavilion はドライバーをインストールする際に自動的にインストールされます。



注意

スキャンを開始する前に以下をチェックしてください。

- スキャナーのロックが解除されておりスキャナーとコンピュータの電源が入っていることを確認してください。
-  アイコンが Windows のシステムトレイに表示されていることを確認してください。
- 本(ドキュメント)が正しくスキャナーのガラス面上に置かれていることを確認してください。

TWAINインターフェイスを介してスキャンする

TWAIN プログラムはスキャナーに付属されているソフトウェアの中でも非常に重要な役割をします。このプログラムはスキャナ(ハードウェア)と画像を見たり、編集したりする画像編集ソフトウェアのインターフェイスとして機能します。TWAIN プログラムによりスキャンされた画像の品質を様々な設定することができます。

以下にバンドルされた画像編集ソフトウェア (NewSoft Presto! ImageFolio) と OCR ソフトウェア (Plustek DI Express) が TWAIN インターフェイスを介してどのように動作するかを説明します。ま

た TWAIN に準拠したスキャンングプログラム、画像編集アプリケーションをお使いいただくこともできます。

NewSoft Presto! ImageFolio を使ってスキャンする:

1. Windows のスタートボタンから NewSoft Presto! ImageFolio を起動します。

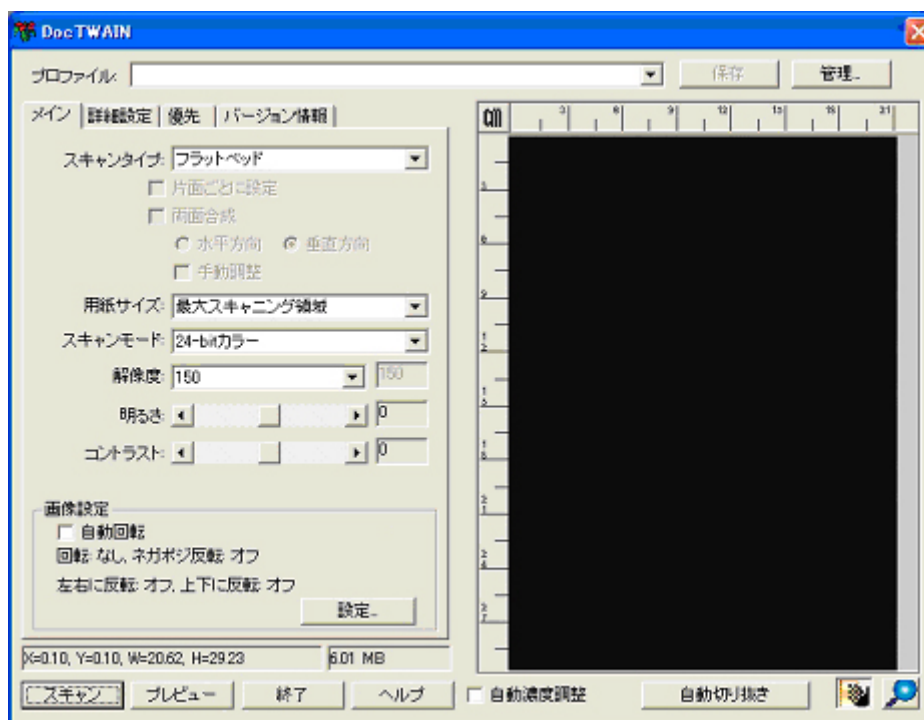


注意

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. NewSoft Presto! ImageFolio で「ファイル」メニューから「対応機器の選択」を指し。
2. デバイスを選択のポップアップウィンドーでこのスキャナを選択し「OK」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

2. Presto! ImageFolio で「ファイル」メニューから「対応機器の起動」、「取り込み」をクリックします。
3. TWAIN ウィンドーが開いたら給紙方法は「フラットベッド」を選択します。



4. スキャンの設定を行います。
5. プレビューボタンをクリックします。プレビューウィンドーにスキャンされた画像が表示されます。スキャンしたくない画像の部分取り除き、スキャンしたい画像を定義するには、イメージの隅をクリックしてからドラッグします。気にいらなければ再度繰り返して設定してください。
6. スキャンボタンをクリックします。

7. スキャンが終了したら**終了**ボタンをクリックして TWAIN ウィンドウをクローズします。スキャンされたイメージが Presto! ImageFolio の画面に表示されます。画像を修正、編集することができます。

設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにある**ヘルプ**ボタンをクリックしてください。

Plustek DI Expressを使ってスキャンする:



注意

このOCR プログラムは繁体中国語、簡体中国語、日本語及び韓国語のオペレーティングシステムでのみ動作します。

1. Windows の**スタート**ボタンから **Plustek DI Express** を起動します。



注意

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. DI Express で「ファイル」メニューから「**スキャナモデルを選択し...**」を指し。
2. デバイスを選択のポップアップウィンドウでこのスキャナを選択し「**選択**」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

2. Plustek DI Express で「ファイル」メニューから「**スキャン**」をクリックします。
3. TWAIN ウィンドウが開いたら給紙方法は「**フラットベッド**」を選択します。
4. スキャンの設定を行います。
5. **プレビュー**ボタンをクリックします。プレビューウィンドウにスキャンされた画像が表示されます。スキャンしたくない画像の部分取り除き、スキャンしたい画像を定義するには、イメージの隅をクリックしてからドラッグします。気にいらなければ再度繰り返して設定してください。
6. **スキャン**ボタンをクリックします。
7. スキャンされたイメージが DI Express のワーク画面に表示されます。イメージを PDF、または編集可能なテキストフォーマットに変換することができます。

設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにある**ヘルプ**ボタンをクリックしてください。



スキャナーのパネルのボタンまたはBook Pavilion のメニュー画面からスキャンする

スキャナーのパネルのボタンは Book Pavilion を使って設定することができます。Book Pavilion を使えば頻繁に使用するスキャン機能に素早くアクセスすることができます。連続して同じ設定でスキャンを行い、同じ目的のフォルダーにイメージを送る場合にはとりわけ便利です。

本書ではスキャナーのパネルのボタンの操作を説明します。Book Pavilion のメニュー画面からでも同じ操作を行うことができます。

ボタンの設定

最初にスキャナーのボタンを使ってスキャンする前にボタンの設定をすることを推奨しています。Book Pavilion でのボタンの設定には三通りの方法があります。

- スキャナーのパネル上に Color、Gray、B/W ボタンのいずれかのボタンを押してください。
- Windows のシステムトレイに表示されている  アイコンをダブルクリックします。
- Windows のシステムトレイに表示されている  アイコンを右クリックし、ポップアップメニューから設定をクリックします。

“Book Pavilion” ウィンドウでは、モード設定をクリックして、スキャン設定を調節できます。また、スキャン画像の保存方法も設定できます。

設定の詳細は、Book Pavilion ウィンドウにあるヘルプボタンをクリックしてください。

ボタンを使ってスキャンする

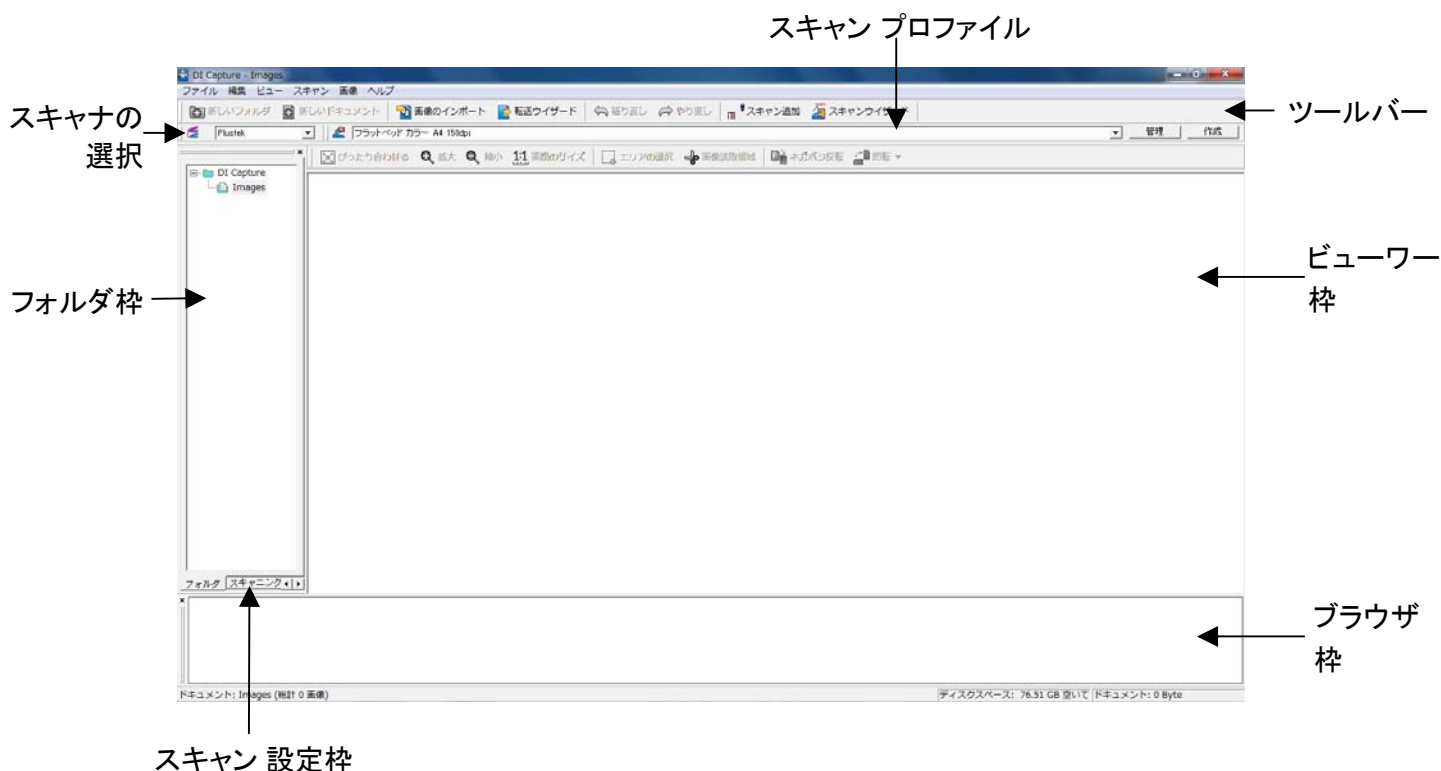
スキャナーから本やドキュメントをスキャンするのはたった 2 つのステップしかなく非常に簡単です。

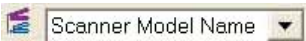
1. 本またはドキュメントをスキャナーの上に置いてください。
2. スキャナーのパネル上に Color、Gray、B/W ボタンのいずれかのボタンを押してください。

スキャナーはすぐにスキャンを開始し、Book Pavilion ウィンドウで行った設定に従って処理を実行します。

Plustek DI キャプチャープログラムからのスキャン

1. Windows のスタートボタン—すべてのプログラムから DI キャプチャーのソフトウェアを起動させてください。




2. DI キャプチャーの中に表示されているプルダウンメニューからスキャナの種類を選択できます。ここから使用するスキャナの名称を選択してください。

3. フォルダ枠でスキャンした画像の保存先を選択してください。(新しいフォルダや文書の新規作成をする場合は、ツールバーの新しいフォルダまたは新しいドキュメントボタンから作成してください)
4. スキャンに適切なスキャンプロファイルを選択してください。
5. ツールバーの追加スキャン ボタンをクリックしてください。
6. ブラウザ枠にはスキャンを終えた画像が表示されます。ビューワー枠には、最新のスキャン画像が表示されます。


ツールバーにあるスキャンウィザードボタンをクリックするとスキャンの全ての工程を段階的にガイドするウィザードが表示されます。


DI キャプチャーの詳しい説明は、DI キャプチャーのオンラインヘルプを参照してください!

スキャナーの接続

スキャナーに問題があった場合、最初のトラブルシューティングはスキャナーの物理的な接続をチェックすることです。スキャナーとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動すると Windows システム

トレイに  アイコンが表示されます。

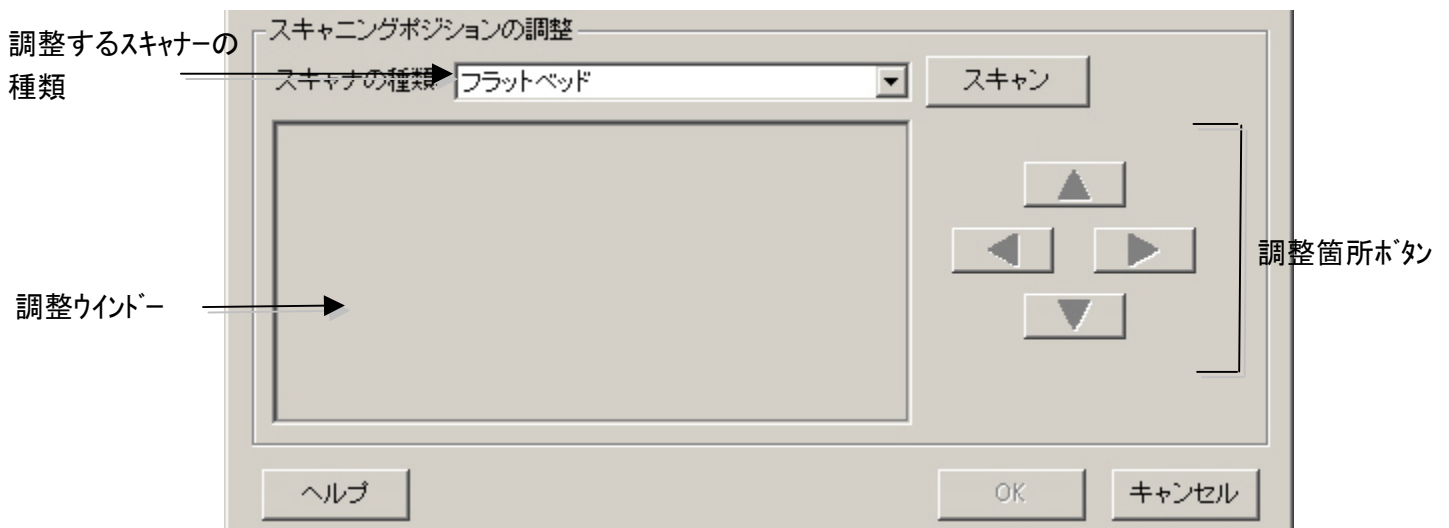
表示	状態
	スキャナーとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動していません。読取準備完了です。

	スキャナーが接続されていないか、スキャナーの電源が入っていません。
表示なし	スキャナーが接続されている、されていないにかかわらずソフトウェアが起動していません。(ソフトウェアが終了しています。)

スキャナーの調整

通常スキャナーは調整をする必要はありません。スキャンしたドキュメントの隅が欠落した場合等の場合にはスキャナーを調整する必要があることがあります。

1. ドキュメントの読取面を下向き、ドキュメント先頭部を右向きにしてスキャナーのガラス面上に置きます。ドキュメントの左上隅を矢印ガイドに合わせてください。
2. Windows のスタートメニューから、プログラム(P) > スキャナモデル名をポイントし、スキャナユーティリティをクリックします。
3. スキャナユーティリティが開きます。スキャンポジションの調整でスキャナーの種類のフラットベッドを選択します。



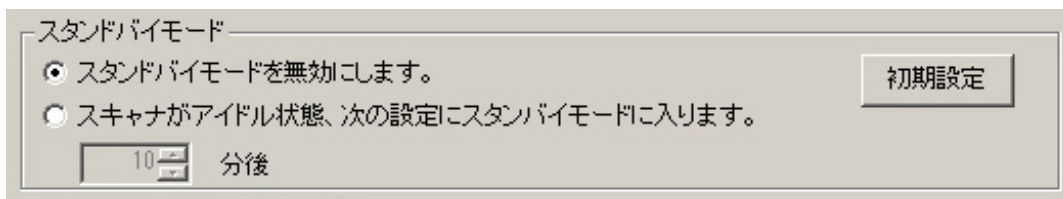
4. 「スキャン」ボタンをクリックします。ドキュメントの一部が調整ウインドーに表示されます。
5. スキャンしたドキュメントの左上隅が正しい位置になるよう調整箇所ボタン(上下左右)をクリックして調整を行います。
6. 調整が終了したら OK ボタンをクリックして設定を完了します。

スタンバイモード

電力消費を抑えるため、スキャナは一定時間アイドル状態になるとスタンバイモードに入ります。スタンバイモードは無効にしたり、スタンバイモードに自動的に移行するまでのアイドル時間を設定したりできます。

1. Windows のスタートメニューから、プログラム(P) > スキャナモデル名をポイントし、スキャナユーティリティをクリックします。

2. 表示される スキャナユーティリティ ウィンドウのスタンバイモードセクションから、設定したい機能のボタンをクリックします。



- a. スタンバイモードを無効にする: **スタンバイモードを無効にします**の前にあるボタンをクリックします。
- b. スタンバイモードに自動的に移行する: **スキャナがアイドル状態、次の設定にスタンバイモードに入ります...分後**の前にあるボタンをクリックし、スキャナが自動的にスタンバイモードに移行するまでのデフォルト時間を上下矢印をクリックして設定します。



情報

スキャナはアイドル状態 10 分後、自動的に スタンバイモード(スリープモード)に入ります。スキャナパネルのボタンをどれか押せば、スキャナは通常モードに戻ります。

3. OK ボタンをクリックして設定を保存し終了します。

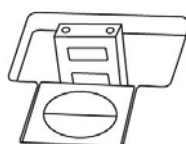


- スキャナーをシャットダウンするにはスキャナーの側面にある電源スイッチを押してください。
- 長期間スキャナーを使用しない時にはスキャナーをシャットダウンして、電源コードをコンセントから抜いてください。

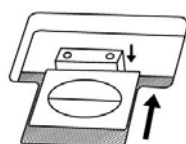
また、初期設定をクリックすると、デフォルト設定に復元されます。スキャナを節電モードから復帰させるには、スキャナボタンをどれか押します。

スキャナーのロック

光学部を保護するためにはスキャナーには 2 種類のロック状態があります。スキャナーを正しく動作させるために状況により適切なロックを選択してください。



オートロック は平らな面の上でスキャンする際に使用します。ロックヘッドが押し込まれていない時にはスキャナは自動的にロックされます。一般的な使い方です。



常時ロック解除は不安定、柔らかい面の上で使用する際に使われます。スキャナを常時同じ場所を使用する場合に常時ロック解除の状態のすることもできます。



スキャナを移動、輸送する際には必ず常時ロックしてください。

使用方法とメンテナンス



スキャナをスムーズに動作させるため下記の使用方法及びメンテナンスについての説明をお読みください。

注意

- 埃っぽいところでスキャナを使用しないでください。埃の粒子や異物が損傷を与える恐れがあります。長期間使用しない場合には輸送用のビニール袋に入れてください。
- スキャナに過度の振動を与えないでください。内部の部品に損傷を与える恐れがあります。
- 研磨剤の入っていないガラスクリーナーをリントフリー（綿ぼこり無し）の布に軽くスプレーしスキャナのガラス面を掃除してください。最後に布でふき取ってください。クリーナーを直接ガラスにスプレーしないでください。液体が多すぎるとガラスの曇りや故障原因となります。
- スキャナは 10℃～40℃の温度帯で使用してください。

別表A: 製品仕様⁴

Plustek OpticBook 4800	
外形寸法	491 x 291 x 102 mm (19.3" x 11.4" x 4")
重量	3.45 Kg (7.6 Lbs)
動作温度	10° C to 40° C (50° F to 104° F)
スキャンスピード (300 dpi、A4 サイズ)	カラーモード [*] : 3.6秒 グレースケールモード [*] : 3.6秒 白黒モード [*] : 3.6秒 注) 読取速度はアプリケーション、コンピュータのプロセッサ、システムメモリーにより異なります。
スキャンエリア	最大 216 mm x 297 mm (8.5" x 11.69") 最小 12.7 x 12.7 mm (0.5" x 0.5")
スキャンモード [*]	カラー: 入力 48 ビット、出力 24/48 ビット グレースケール: 入力 16 ビット、出力 8/16 ビット 白黒: 1 ビット
解像度	光学解像度: 1200 dpi 最大ハードウェア解像度: 1200 dpi x 2400 dpi
スキャンングマテリアル	反射カラー、白黒
プロトコル	TWAIN 互換
インターフェイス	USB 2.0 ハイスピード
光源	LED
電源アダプタ	DC 24V, 0.75A
消費電力	動作時: 最大 18W 待機時: 5W
規制認証	FCC クラス B, CE
使用環境条件	RoHS/WEEE

⁴ ハードウェア仕様規格は事前の予告なしに変更される場合があります。

別表B: カスタマーサービスと製品保証

スキャナーの問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

弊社カスタマーサポート部に電話でお問い合わせすることも可能です。月曜から金曜の営業時間内で対応しております。連絡先は巻末のページを参照してください。

電話でお問い合わせになる場合には下記を事前に準備してください。

- スキャナーの名称及びモデル No.
- スキャナーのシリアル No. (スキャナーの底面に貼ってあります。)
- スキャナーCD バージョンおよびパーツ番号
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

サービスおよびサポート情報

必要時には交換部品入手可能期間および製品アップグレード情報が提供されます。これら情報は地元の代理店や販売店にお尋ねください。

対応する施行制度によって要求された情報。地元の代理店や販売店に施行制度のテストレポート情報をお尋ねください。

製品の処分はまず地元の代理店や販売店に正しい廃棄方法を確認して行うことで、環境への影響を最小限にとどめることができます。

製品や付属品の廃棄を望む場合、最寄りの廃棄業者への連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。

メンテナンスが必要な場合は、最寄りのメンテナンスセンターへの連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねになり、製品使用可能期間を延ばすことができます。

製品のメンテナンスや撤去が必要であれば、地元の代理店または販売店に最寄りのお店の情報をお尋ねください。

製品保証

製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方のみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時証拠書類も渡してください。

弊社では書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保障期間は製品の残存期間と同じとします。

保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。ガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されます。

製品保証についてのお問い合わせはお買い求めになった正規販売店またはメーカーのお願いいたします。

この製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための目次的保証を含む他の全ての保証置き換わるものである。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合全ての明示、黙示的保証は保障期間内にのみ限定される。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されません。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には上記の制限は適用されません。

如何なる場合でも下記に対しては免責です。

1. 第三者が貴社(貴殿)に対して行う損失、損害の請求
2. 貴社(貴殿)の記録、データも喪失、損害
3. 因果的な経済的損失(遺失利益、節約を含む)、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記の制限はまたは除外は適用されません。

製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって他の権利をもつこともありえます。

FCC規格

この機器はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス A デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、商用環境で機器を使用した場合に発生する有害な妨害に対して、適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。この機器を住宅環境で使用すると、有害な妨害が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは個人の負担でその妨害に対処しなければなりません。

- 受信アンテナの方向を変えるか位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機に使用しているコンセントとは別のコンセントに装置を接続する。
- 装置に付属しているシールド付き内部接続ケーブルとシールド付き電源コードは、当装置が電磁波放出限界を超えないよう常に使用する。
- 状況が改善されない場合は、購入先またはラジオ・テレビに詳しい技術者に問い合わせる。

- 製造者が明確に認めていない変更や改変は、ユーザーの装置を操作する権利を無効にします。

この製品は、FCC Rules の Part 15 に適合しています。次の 2 つの条件に従って運用します。(1) 有害な妨害を発生させてはならない。(2) 意図しない動作を引き起こす可能性がある場合も含めて、すべての受信妨害を受け入れなければならない。

Plustekの連絡先

ヨーロッパ: Plustek Technology GmbH
An der Strusbek 60-62
22926 Ahrensburg
Germany

Tel.: +49 (0) 4102-8913-0
Fax: +49 (0) 4102-8913-500/508
Eメール: support@plustek.de
ウェブサイト: www.plustek.de

北米: Plustek Technology Inc.
17517 Fabrica Way, #B
Cerritos, CA 90703
U.S.A.

Tel: +1 -714-670-7713
Fax: +1 -714-670-7756
Eメール: supportusa@plustek.com

ヨーロッパと北米を除く世界各地: Plustek Inc.
13F-1, No.3 (Building F), Yuan Qu Street
115 Nankang, Taipei
Taiwan

Tel: +886-2-2655 7866
Fax: +886-2-2655 7833
ウェブサイト: www.plustek.com

当社ウェブサイト

www.plustek.com

より、カスタマーサービスの詳細情報が入手できます。